

## 産業廃棄物処理業景況動向調査結果について 〔2023 年 4-6 月期（概要版）〕

公益社団法人全国産業資源循環連合会

### 〔調査結果の概要〕

今期の調査は 300 社から回答があった。景況判断 DI は▲18(前期調査から 2 ポイント悪化)となった。来期の見通しは▲17 となり、1 ポイント改善する見込みとなっている。

経営上の問題点については、「従業員の不足」、「修理、修繕費等の増加」の回答割合が高かった。

「その他」の記述回答では、6 期続けて、燃料費の高騰を懸念する声が多く寄せられた。

以下、その他業況感 DI の内訳

2023 年 1-3 月期に対して、

- ・売上高 DI は▲16 で、8 ポイント悪化
- ・処理量 DI は▲15 で、同水準
- ・営業利益 DI は▲16 で、4 ポイント悪化
- ・資金繰り DI は▲3 で、1 ポイント悪化
- ・借入難易度 DI は 6 で、3 ポイント悪化
- ・設備投資 DI は 0 で、4 ポイント悪化
- ・従業員数 DI は 2 で、同水準
- ・契約単価 DI は、収集運搬が 6 で、2 ポイント悪化  
処分が 8 で、3 ポイント改善

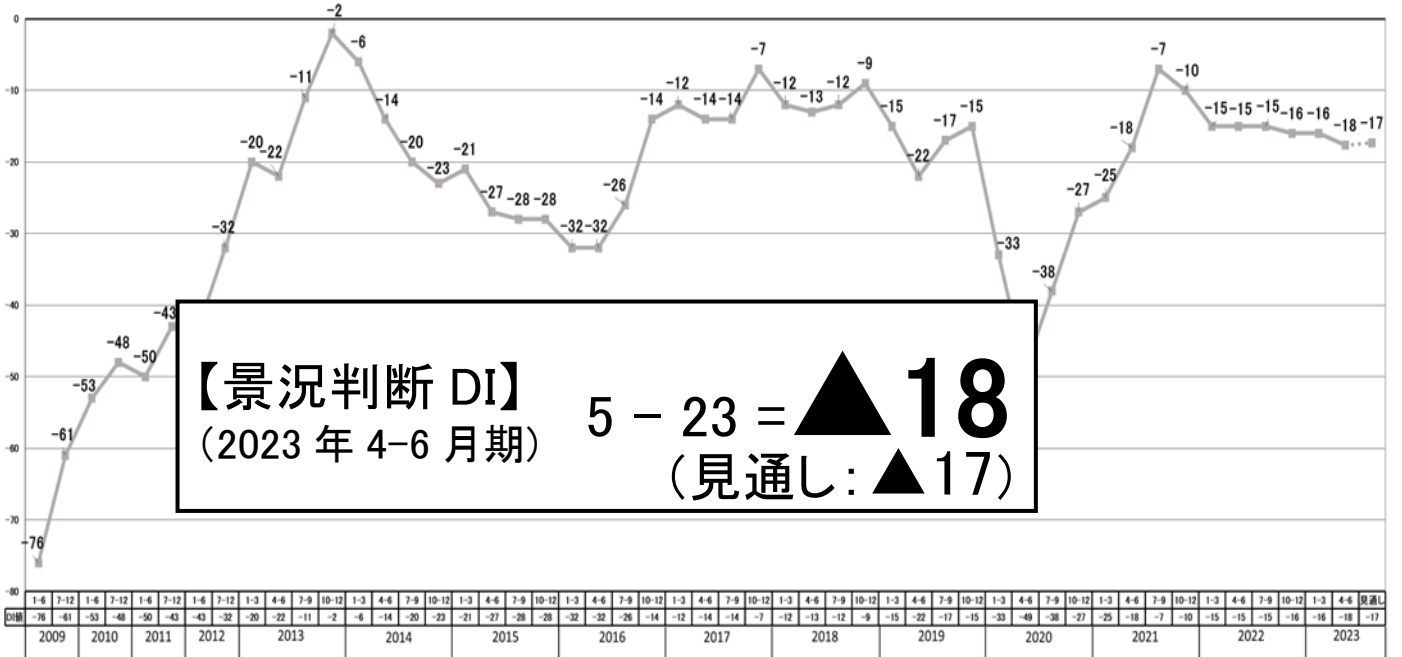
- 売上高の動向については、前年同期比で 2.5%増となった。
- 処理量の動向については、前年同期比で 2.1%減となった。
- 経常利益率については、前年同期比で 3.7%増となった。

※DI とはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で「好転」・「増加」したなどとする企業割合から「悪化」・「減少」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

### 〔調査の要領〕

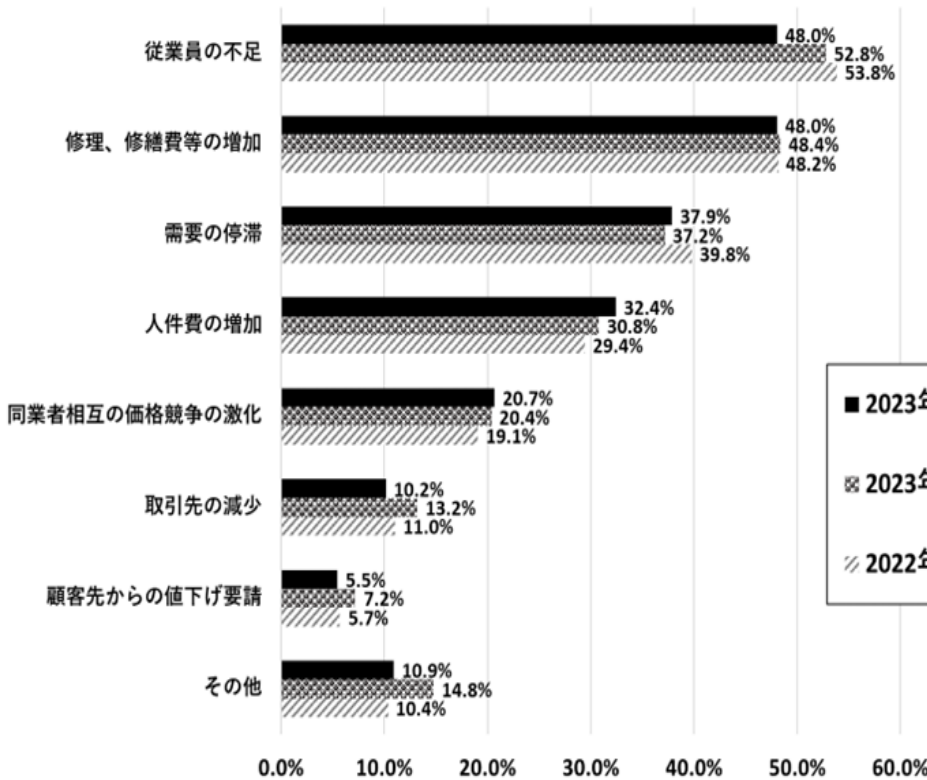
- 全国の協会会員企業、全国産業資源循環連合会理事及び部会運営委員会委員
- 調査の方法:Web によるアンケート
- 調査期間:令和 5 年 7 月 7 日～7 月 31 日
- 回答企業数:300 社

景況判断DI(2009年1-6月期~2023年4-6月期と見通し)



経営上の問題点(複数回答可)

<2023年4-6月期 (回答企業数: 256社) >



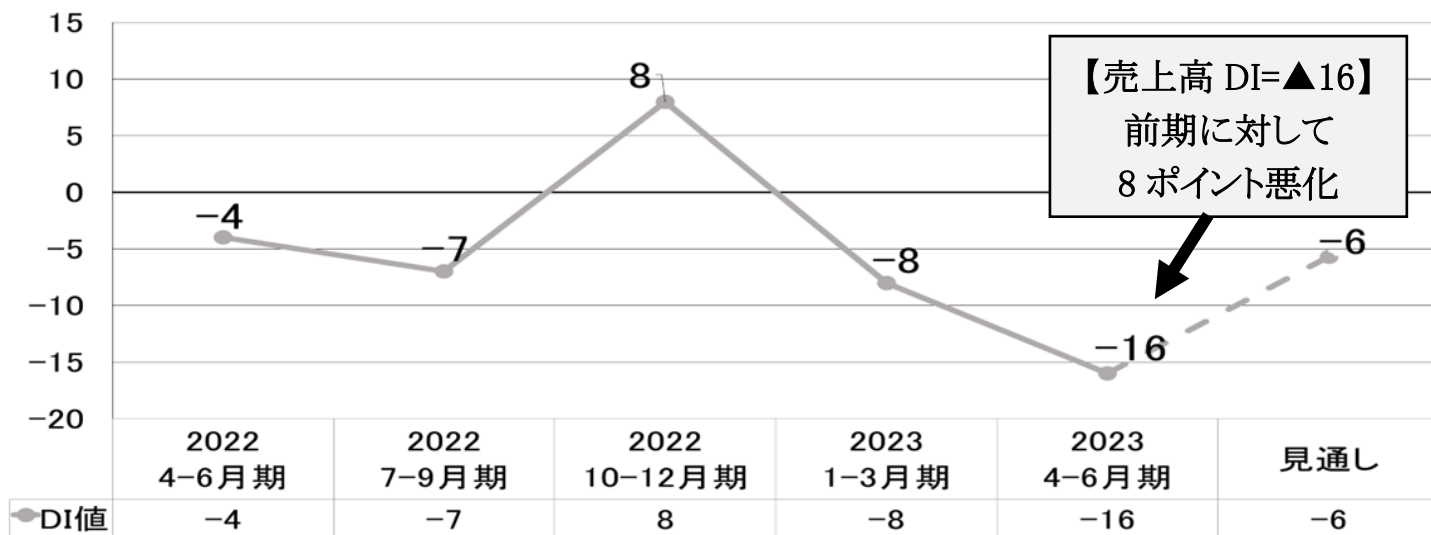
■ 2023年4-6月期 (回答企業数: 256社)

▨ 2023年1-3月期 (回答企業数: 250社)

▧ 2022年10-12月期 (回答企業数: 299社)

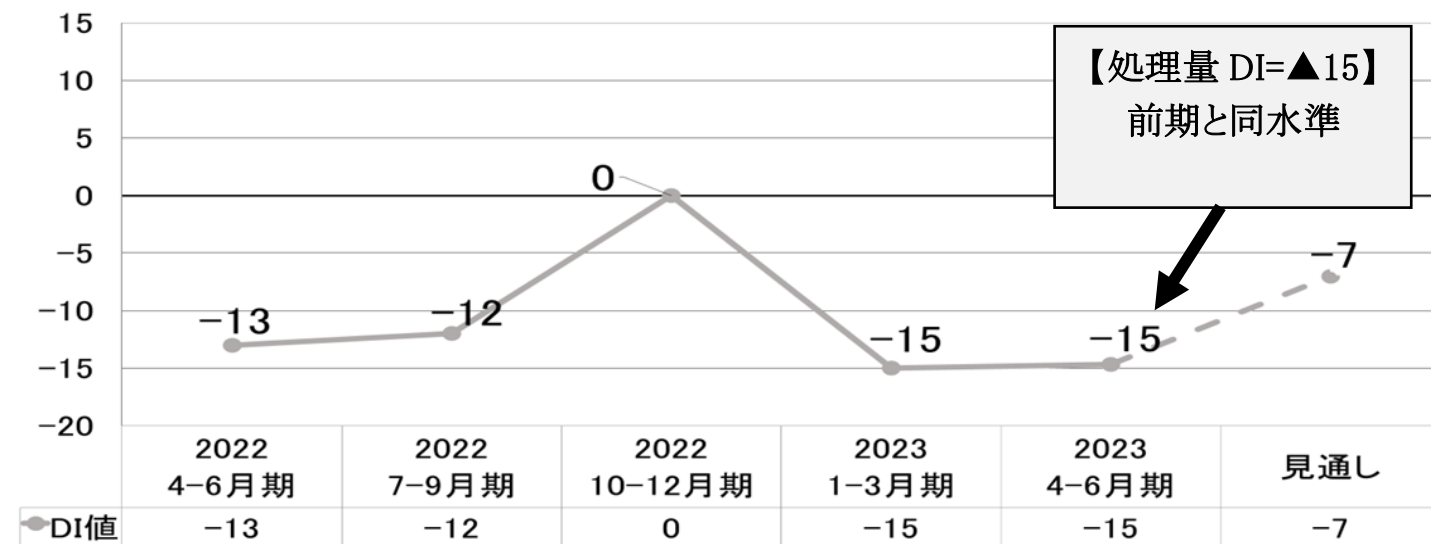
### 売上高DI

(2022年4-6月期～2023年4-6月期と見通し)



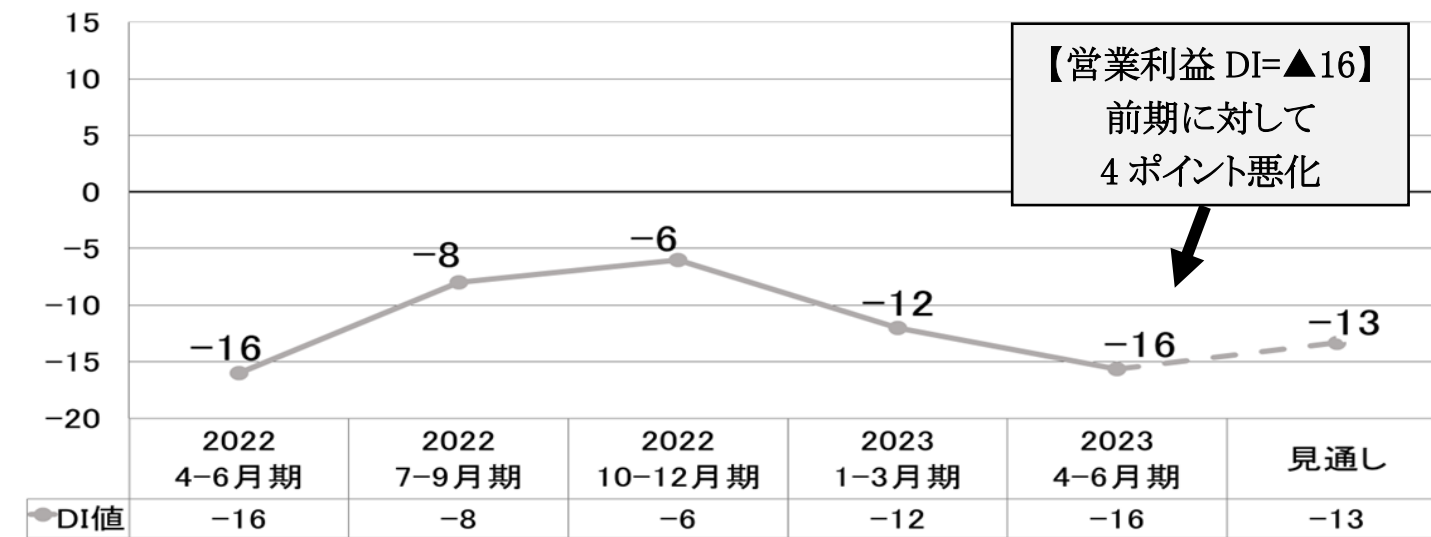
### 処理量DI

(2022年4-6月期～2023年4-6月期と見通し)



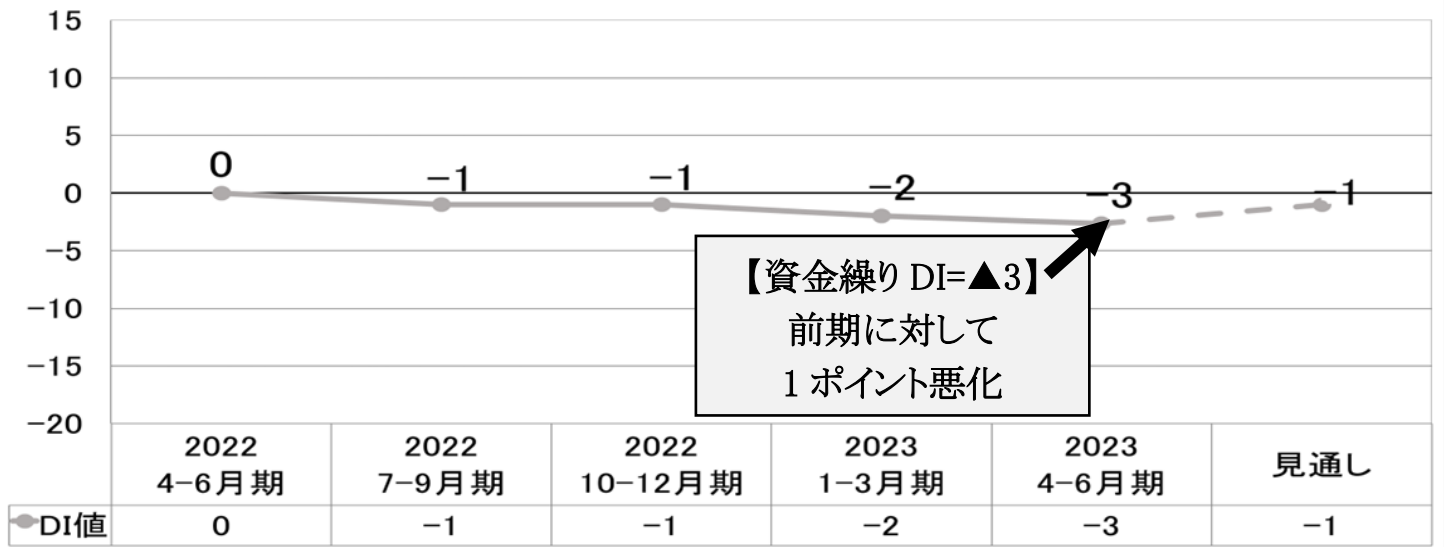
### 営業利益DI

(2022年4-6月期～2023年4-6月期と見通し)



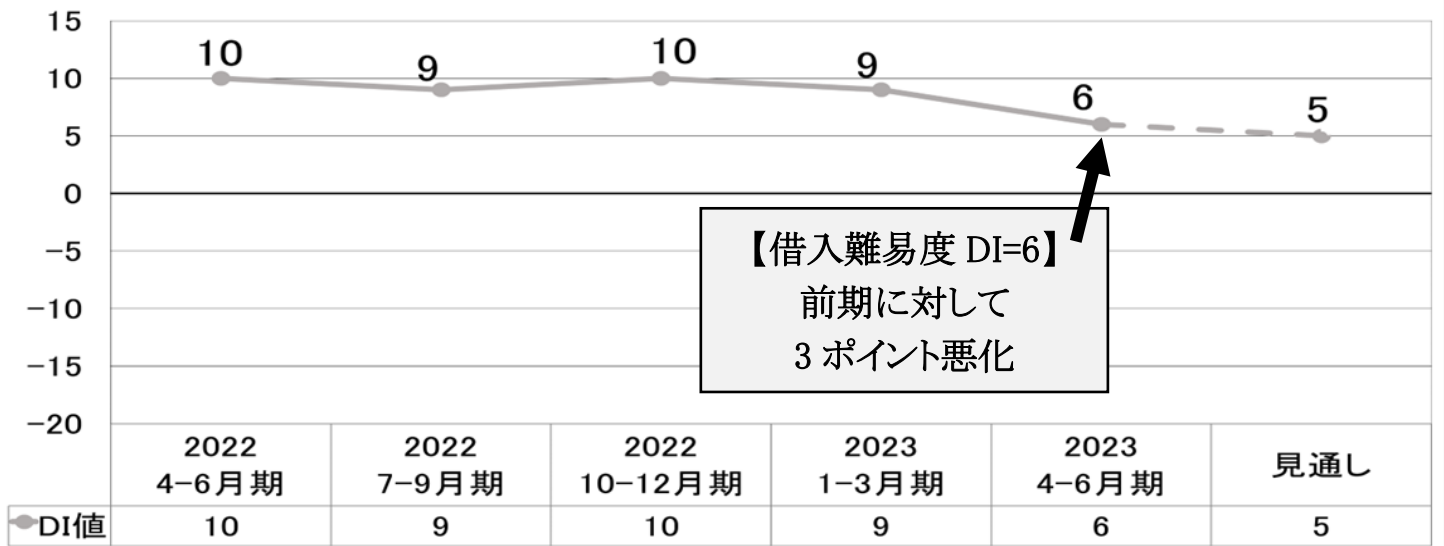
### 資金繰りDI

(2022年4-6月期～2023年4-6月期と見通し)



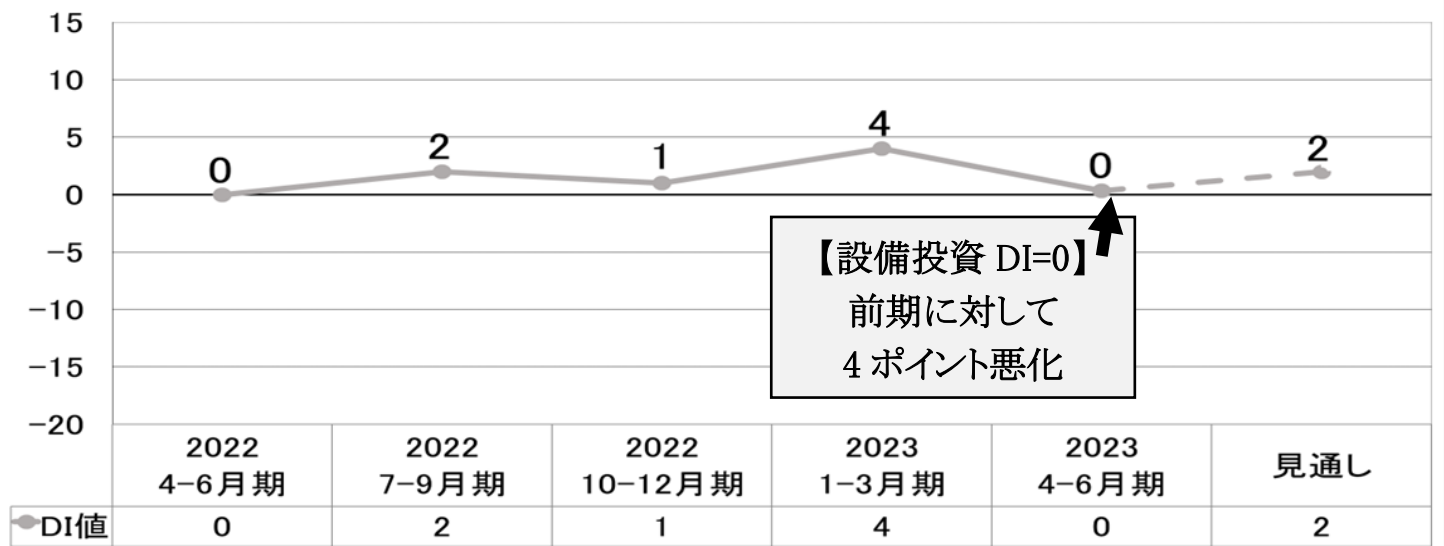
### 借入難易度DI

(2022年4-6月期～2023年4-6月期と見通し)

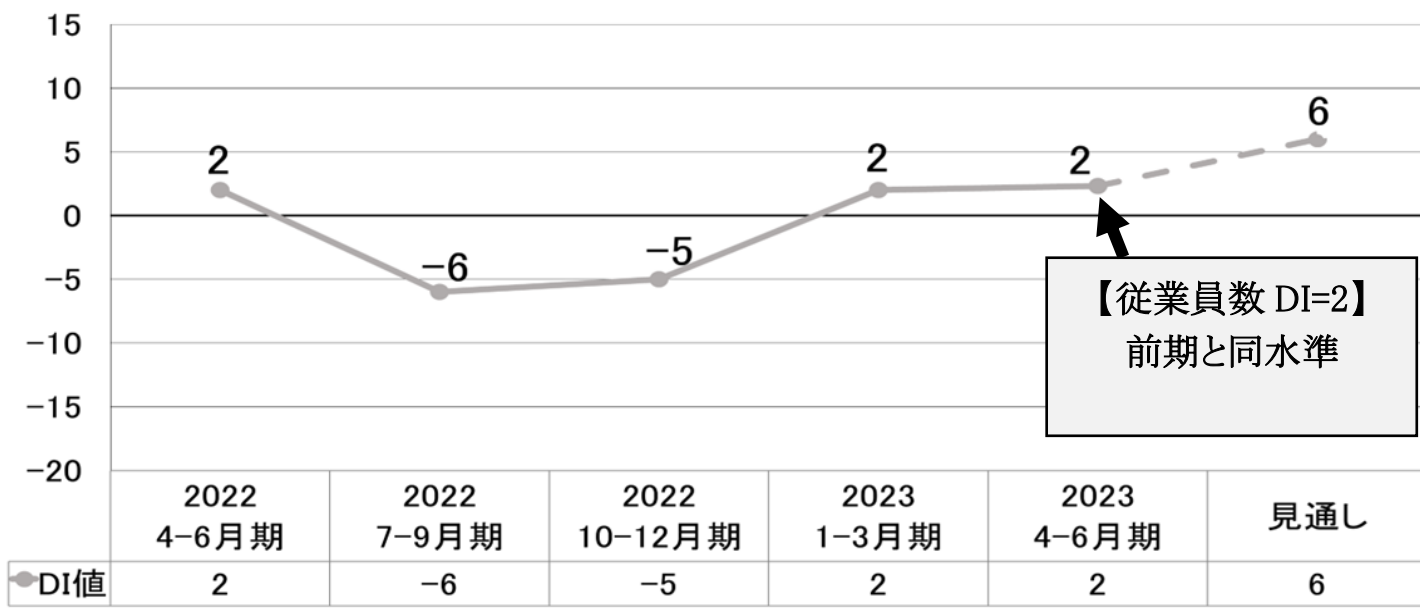


### 設備投資DI

(2022年4-6月期～2023年4-6月期と見通し)



## 従業員数DI (2022年4-6月期～2023年4-6月期と見通し)



【売上高、処理量、営業利益、資金繰り、借入難易度、設備投資、従業員数 DI の地域別レーダーチャート】

